

# ウオダス 漁海況速報 No.1485

発行日 平成 18年 5月 22日 <http://www.applenet.jp/aosui/>  
 発行 青森県水産総合研究センター TEL 0173-72-2171 FAX 0173-72-2778  
 住所 〒038-2761 青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字舞戸町字鳴戸384-37

## 5月のウオダス発行日

日	月	火	水	木	金	土
	①	2	3	4	5	6
7	⑧	9	10	⑪	12	13
14	15	⑬	17	18	19	20
21	⑫	23	24	25	⑮	27
28	29	30	31			

# ○久六島北のスルメイカ のCPUEは16.0尾

(東奥丸によるいか類漁場調査結果)

### 小泊 (5月11~15日 訂正)

ヤリイカ	定置網	8隻	27kg
ウスメバル	一本釣	86隻	3,796kg
タイ	一本釣	1隻	20kg

### (5月16~20日)

ヤリイカ	定置網	19隻	186kg
ウスメバル	一本釣	164隻	6,430kg
タイ	刺網	9隻	30kg

### 下前 (5月16~20日)

ヤリイカ	定置網	2隻	7kg
(80 kg)	棒受網	3隻	73kg
ウスメバル	一本釣	49隻	1,710kg

### 大戸瀬 (5月16~20日)

ヤリイカ	定置網	9隻	5kg
(48 kg)	底建網	35隻	41kg
	刺網	3隻	2kg
タイ	定置網	14隻	67kg
(1,209kg)	底建網	78隻	858kg
	刺網	11隻	285kg
サクラマス	定置網	25隻	89kg
(110 kg)	底建網	7隻	13kg
	刺網	3隻	8kg
ウスメバル	定置網	4隻	1kg
(3 kg)	底建網	8隻	2kg
	刺網	1隻	0.2kg
ブリ	定置網	2隻	20kg

### 三厩 (5月16~20日)

ウスメバル	一本釣	14隻	411kg
ヤリイカ	定置網	77隻	366kg
アブラツノザメ	延縄	16隻	3,626kg
イカナゴ	棒受網	14隻	1,821kg

### 平館 (5月16~20日)

	定置網	74隻
タイ		1082.7
サクラマス		17.4
ヤリイカ		194.5

### 佐井 (5月1日~20日)

(取りまとめ中)

### 白糠 (5月6~10日)

サクラマス	定置網	3隻	2,607kg
(3,155kg)	一本釣	70隻	549kg
マダラ	定置網	3隻	38kg
ヤリイカ	定置網	1隻	21kg

### (5月11~15日)

サクラマス	定置網	1隻	349kg
マダラ	定置網	1隻	50kg
ヤリイカ	定置網	1隻	12kg

### (5月16~20日)

(取りまとめ中)

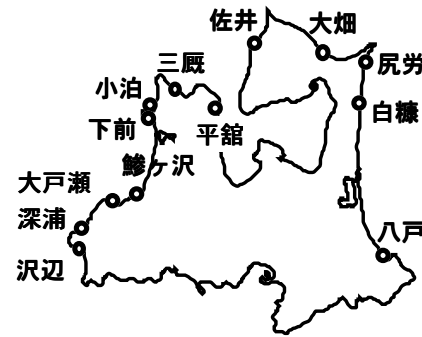
### 八戸 (5月16~20日)

サケ他	定置網	9隻	1,950kg
-----	-----	----	---------

### 鰺ヶ沢 (5月16~20日)

サクラマス	定置網	8隻	41kg
タイ	底建網	22隻	560kg
(740 kg)	刺網	8隻	16kg
	一本釣	24隻	164kg
ウスメバル	底建網	2隻	6kg
(11 kg)	刺網	2隻	5kg

## 活彩あおもり



### 大畑 (5月16~20日)

ヤリイカ	定置網	15隻	450kg
(463 kg)	底建網	4隻	13kg
サクラマス	定置網	14隻	126kg
ウスメバル	底建網	4隻	1kg
(257 kg)	刺網	4隻	226kg
	籠	2隻	30kg
タイ	定置網	1隻	0.2kg
アブラツノザメ	延縄	4隻	2,041kg
ブリ	定置網	1隻	4kg
サバ	定置網	1隻	0.3kg

### 深浦 (5月16~20日)

タイ	定置網	9隻	1,094kg
ブリ	定置網	9隻	141kg
クロマグロ	定置網	6隻	233kg
ヤリイカ	底建網	3隻	24kg
ハタハタ	底曳網	3隻	276kg
ウスメバル	底曳網	3隻	96kg
スルメイカ	底曳網	3隻	1,400kg

### 沢辺 (5月16~20日)

サクラマス	定置網	3隻	9kg
ヤリイカ	定置網	6隻	13kg
(93 kg)	底建網	9隻	80kg
タイ	定置網	9隻	922kg
(960 kg)	底建網	4隻	38kg

### 尻労 (5月11~15日)

サクラマス	定置網	12隻	203kg
ヤリイカ	定置網	11隻	370kg
(507 kg)	底建網	7隻	137kg
ウスメバル	底建網	7隻	160kg

## 主要魚種の動き

### ○ウスメバル (全漁法・5月16~20日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(4月~)	昨年同期比
小泊	6,430kg	169%	14,394kg	135%
下前	1,710kg	176%	3,169kg	117%
(津軽海峡)				
三厩	411kg	721%	659kg	55%

### ○タイ (全漁法・5月16~20日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(4月~)	昨年同期比
小泊	30kg	38%	129kg	1%
鰺ヶ沢	740kg	234%	1,104kg	71%
大戸瀬	1,209kg	147%	1,335kg	64%
深浦	1,094kg	254%	1,160kg	15%
沢辺	960kg	419%	1,248kg	65%
(陸奥湾)				
平館	1,083kg	3733%	1,112kg	-

### ○サクラマス (全漁法・5月16~20日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(12月~)	昨年同期比
鰺ヶ沢	41kg	24%	1,742kg	104%
大戸瀬	110kg	50%	22,509kg	117%
深浦	0kg	0%	6,920kg	120%
(陸奥湾)				
平館	17kg	41%	800kg	45%
(津軽海峡)				
大畑	126kg	76%	33,653kg	-

**沿岸各地の水溫**

日本海 12 ~ 15 台  
陸奥湾 10 ~ 12 台

今回は、すべての地域で前回よりも昇温し、平均前回差は+1.2度でした。なかでも、鱒ヶ沢、青森ブイ、東湾ブイでは前回よりも2度以上昇温しています。

昨年と比べると日本海側で+1.6度、津軽海峡で+0.4度、陸奥湾で+1.6度、太平洋側で+0.7度となっています。平均昨年差は+1.1度です。

平年と比べると全ての地域で平年並みとなっており、平均平年差は-0.1度でした。

(5月16日~20日)

津軽海峡 10 ~ 11 台  
太平洋 10 ~ 12 台

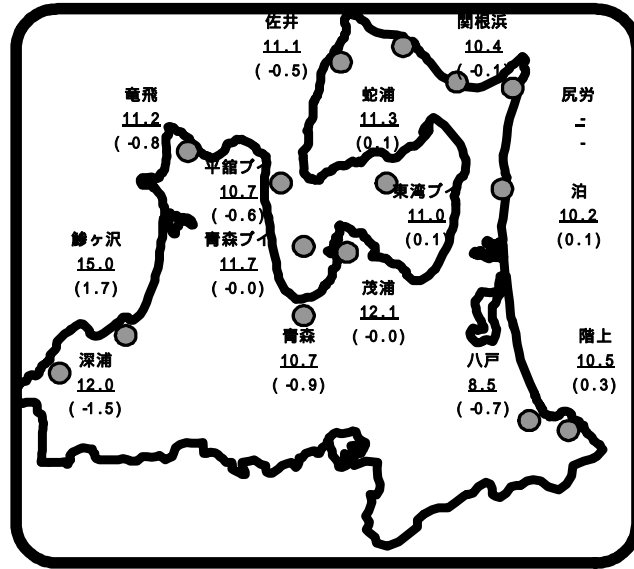


図 定地水温 (5月16~20日) 平均値 (平年差) ブイ 1 m

	水温	平年差	昨年差	前回差
深浦	12.0	-1.5	+0.1	+0.6
鱒ヶ沢	15.0	+1.7	+3.0	+2.1
竜飛	11.2	-0.8	-0.1	+0.6
佐井	11.1	-0.5	+0.7	+0.9
青森	10.7	-0.9	+0.9	+1.1
蛇浦	11.3	+0.1	+0.3	+0.8
関根浜	10.4	-0.1	+0.6	+0.9
尻労	-	-	-	-
泊	10.2	+0.1	+1.1	+0.3
八戸	12.0	+0.6	+0.0	+0.2
階上	10.5	+0.3	+1.1	+1.2
茂浦	12.1	-0.0	+1.7	+1.5
平館ブイ	10.7	-0.6	+1.3	+1.4
青森ブイ	11.7	-0.0	+2.0	+2.2
東湾ブイ	11.0	+0.1	+2.2	+2.5
平均	11.4	-0.1	+1.1	+1.2

**太平洋の海況 (5月18~21日)**

概況; 沿岸水温は9台

太平洋沿岸域の表面水温 9台で、前回よりわずかに昇温しています。昨年同期と比べると同程度の水温となっています。

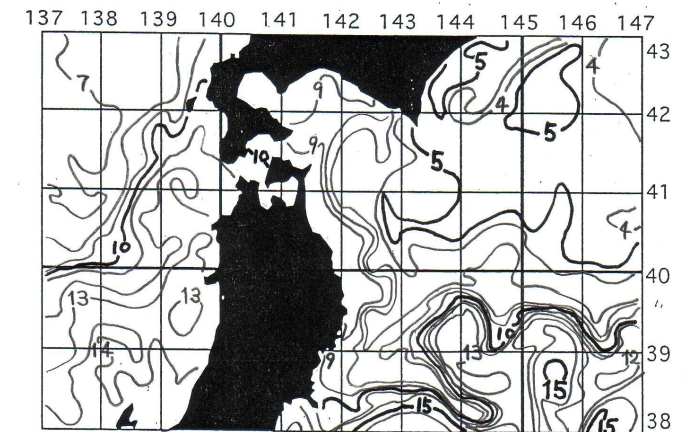
津軽暖流の尻屋崎東方への張り出し 8等温線で見ると東経141度40分付近までで、張り出しは前回と変わっていません。

親潮系冷水の南下 7等温線で見ると北緯38度30分付近までで、張り出しは前回と変わっていません。

**日本海の海況 (5月18~21日)**

概況; 沿岸水温は11~12台

日本海沿岸域の表面水温 11~12台で、前回よりも昇温しています。昨年同期と比べると同程度の水温です。



資料:(社) 漁業情報サービスセンター

北部太平洋海況情報 第14号 5月22日

**青森県海面漁業漁獲状況調査月報 (平成18年2月分) の概要**

平成18年2月の漁獲数量は10,438トン、漁獲金額は26億2,638万円で前年同月比は数量で71.2%、金額で75.5%となった。

近海あかいかは4,621トン(対前年同月比101.7%)、8億4,536万円(対前年同月比88.8%)

ほたてがい(成貝)は2,252トン(対前年同月比79.8%)、3億1,295万円(対前年同月比59.2%)

すけとうたらは615トン(対前年同月比96.5%)、3,473万円(対前年同月比115.8%)

**試験船情報**

試験船開運丸は23日から6月19日までの予定で、太平洋の浮魚用船調査を行います。この調査は、流し網により大型魚類から小型浮魚類の漁獲試験を行うものです。

試験船東奥丸は日本海イカ類漁場調査を終了しています。18日以降の調査結果は下表のとおりです。佐渡北西部海域と飛島沖においてCPUE(釣り機1台1時間当たりの漁獲尾数)36~37尾と高い値を示していました。

**東奥丸イカ類漁場調査結果(日本海) (スルメイカ)**

操業月日	操業位置	漁獲尾数(*)	魚体(cm)(**)	表面水温( )
5月18日	39-03, 137-51 (佐渡北西)	364 (11.7)	13~20(17)	15.4
5月18日	39-12, 138-04 (佐渡北西)	776 (37.0)	14~22(16)	14.3
5月19日	39-34, 139-09 (飛島沖)	2091 (36.7)	12~17(14)	15.0
5月20日	40-00, 139-33 (入道崎沖)	422 (10.8)	11~16(14)	14.4
5月22日	40-57, 139-35 (深浦北西)	720 (16.0)	12~15(13)	14.7

\*釣り機1本1時間あたりの漁獲尾数 \*\*主となる大きさ

試験船青鵬丸は今週、日本海において流量調査を行う予定です。

(UODAS ; Usable to Offshore-fisheries Data Acquisition System)

4～5月 資源管理は、船から 浜から 市場から 3 kg未満のミスダコは放流しましょう！ 青森県

6～7月 ちょっと待て 今日の我慢が明日の幸 ミスダコは7月～10月までとらないようにしましょう！ 青森県

8～9月 育てよう海の資源を明日のため 9月、10月はヒラメ資源管理強化月間です！

10～11月 獲る売る買うは 適正サイズになってから 35 cm未満のヒラメは再放流しましょう！

12～1月 自ら管理 守ろう資源 カレイ刺網の目合は3.5寸以上にしましょう！ 青森県

2～3月 浜づくり資源管理が第一歩 県ではよりよい資源管理のため 皆様の意見をお待ちしています。

「待つ人は無事がうれしいなによりも」 「妻子の愛のシートベルト 命に着せよう救命胴衣」

「着てみて軽いね救命衣、責任重い父ちゃんの海」 「海難は 知った慣れたの 気の弛み」 「まかせな 自動操舵に 見張りまで」

「安全は 船と心の 整備から」

「忘れまい 着てこそ役立つ 救命胴衣」 「救命胴衣の着用で生存率は80%、未着用20%」

「家族はあなたの帰りを待っている。着よう救命胴衣」

「大切な命を守るための3つの基本

海上に浮くこと（救命胴衣の着用）、連絡を待つこと（無線、携帯電話の活用）、救助の要請をすること（118番の活用）」

【青森県FAX情報サービス】

- 青森 017-776-8686
- 弘前 0172-39-1686
- 八戸 0178-21-8686
- むつ 0175-28-2686
- 野辺地 0175-64-9686
- 五所川原 0173-34-1686
- 鱒ヶ沢 0173-72-8686
- 十和田 0176-24-3686
- 蟹田 0174-22-4486
- 三戸 0179-22-3686

BOX番号 2166

※ダイヤルすれば、音声による操作手順アナウンスが流れ、簡単に取ることができます。

青森県FAX情報サービスについて

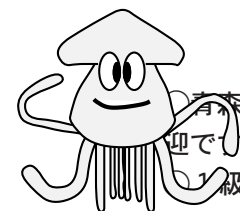
「ウオダス」は青森県FAX情報サービスから、いつでも入手できます。常に最新号を登録してありますので、どうぞご利用ください。FAX番号は下記のとおりです。

BOX番号 2166

アクセスポイント	FAX番号	アクセスポイント	FAX番号
青森	0177-76-8686	蟹田	0174-22-4486
弘前	0172-39-1686	五所川原	0173-34-1686
八戸	0178-21-8686	鱒ヶ沢	0173-72-8686
むつ	0175-28-2686	十和田	0176-24-3686
野辺地	0175-64-9686	三戸	0179-22-3686

ウオダス (UODAS) とは

Usable to Offshore fisheries Data Acquisition System の略で、漁業情報利用システムのことです。気象庁のAMeDASを参考にしており、1985(昭和60)年4月16日にNo.1が発行されています。



海洋学院生等の募集のお知らせ

青森県立海洋学院では平成14年度生を募集しています。女性の方も大歓迎です。  
1級・4級小型船舶操縦士、第二級海上特殊無線技師、国家潜水士、ダイビング認定証(国際ライセンス)等の資格免許が修得可能です。

○願書受付期間は2月1日から2月15日

○募集に関する詳細・お問い合わせは下記まで。

青森県立海洋学院 教務課 ☎0178-33-0049